

ご挨拶

情報メディア教育センター長 矢尾 匡永

本年度より、情報メディア教育センター長を務めます機械工学科所属教員の矢尾匡永です。よろしくお祈いします。情報メディア教育センター（以下、情報メディアと略します）は、教育支援を目的に図書館と教育用電算機センターを運営するための組織です。この稿では本校の情報メディアの概要と活動内容について紹介させていただきます。

教育用電算機センター（以下、センターと略します）では、現在、総合情報センター内の情報処理演習室、本館北棟内のマルチメディア演習室および図書館棟内のLL教室の計3室に設置されたインターネット利用可能な演習用コンピュータ群を運用しています。これら3つの演習室を利用することで、3クラス同時に情報処理演習を実施することが可能です。センター関係の活動内容は、①情報リテラシーを中心とした新生対象オリエンテーション・メールアカウントの取得など利用者講習会の開催、②インターネット・フィルタリングの運用、③演習室利用者のマナー向上啓発活動、④教員の情報処理研究集会参加支援および⑤学生のプログラミングコンテスト参加支援などです。その他、後援会からの援助によって、LL教室では英語自習を目的に平日20時までの時間外利用を実施しています。

次に、図書館の概要について紹介します。本校の図書館の広さ（延べ床面積632㎡）や蔵書数（9万5千冊）は全国の高専の図書館の中でもいって標準的ですが、教職員や学生図書委員会のためめぬ努力とこれまでの学生のおかげで、学生への図書貸出冊数は単一の高専キャンパスでは全国2位（年間1万5千冊、2009年度実績）となっています。図書館関係の活動内容は、①図書館の案内を目的とした新生対象オリエンテーションの開催および研究室単位での文献情報検索講習会の実施、②国語科教員の協力の下に低学年学生対象に実施する読書感想文コンクール（1月に表

彰）、③学生図書委員会でテーマを決め、秋に図書館内で開催する読書週間活動、④クラスや個人を対象とした多読表彰（1月に表彰）、⑤学生図書委員と教員の情報メディア委員が大阪梅田の大型書店を訪れ、実際に中身をチェックしながら図書を選ぶブックハンティング（年2回開催）、⑥図書館だよりの発行、⑦教員研究活動一覧および研究紀要の発行などです。なお、平日20時、土曜日16時30分までの図書館の時間外利用を実施しています。図書館は、本校学生だけでなく保護者や学外者の利用も可能です。

繰り返しになりますが、情報メディアは教育支援のために設立された組織であり、この目的を達成するために本校の中でも特に多額の国費と後援会費が投入されている部門です。これまでの情報メディアに携わった人達の活動のおかげで、節約に努めこれらの資金が有用に活用されるよう心掛けてきたため、極めてよく整備された施設になっていると考えています。無駄な費用をかけないように、本やコンピュータを大事に使って、私たちの「知の宝庫」を守っていくよう、みんなで努力していきましょう。



図書館からのお知らせ

夏季休業中(7月21日(木)~8月31日(水))は、
開館時間を8時30分~17時とし、土日は閉館します。
 また、8月8日(月)~19日(金)の間は、蔵書整理および節電等のため、**閉館**します。

※貸出冊数：10冊まで ≪7月7日(木)の貸出から≫

※返却期限：9月2日(金)まで

